会山行 NO.2091

リーダー会合宿

丹沢：山岳スポーツセンター　ボードトレーニング

◆日程　　　2016 年 6 月 18 日(土)～6 月 19 日(日)

◆メンバー　L：須田（健)、雫、日比野、田村、牛込、前田、河野、

6 月 19 日(日)　天候：晴れ

梅雨の中休み、うす曇り空に時折暑さを感じさせる陽が照りつける。そんな陽気の中、秦野戸川公園にある神奈川県立山岳スポーツセンターでのクライミングウォールに挑戦です。スポーツセンターには宿泊施設や研修室等があり、登山や自然を愛する多くの人に慕われています。

前日の勘七ノ沢の山行を終えたメンバーは、宿泊施設で汗を洗い流し、そして酒を交わしながら疲れた体を癒して、万全な（？）体制で壁に挑むのです。当日参加の私も合流し、いざ！クライミングウォール施設へ。

まったりと寝ころべる芝生の前に、高さ 15 メートルの壁がドーーンとそびえ立っている。なんだか少しオーバーハングしてるし・・・と弱気にもなる。壁は 2 面あり、会が利用できるのは、左側の面を午前中のみである。隣の右面ではクライミング教室を行っているようで、講師の言葉に皆で耳を傾けてしばし無料の講習会。

そしていよいよ熟練先輩メンバーから見本を見せる。スイスイ壁を登ってゆく。フォームも綺麗だ。トップロープをセットし、続々メンバーが登ってゆく。前日の酒が残っているのかどうかは知らないが、それを感じさせない中年（男性陣だけ）とは思えない体力だ。最後に新人の私の番がきた。ゆっくり、ぎこちなく、少しずつ登ってゆく。オーバーハングのとこにきた。でも掴むとこも足を置くとこもないよ～と力尽きて落ちる。腕はパンパン。たったの 1 回で握力も失ってしまった。もっと余計な力が入らないような登り方を覚える必要があり、それは今後の課題となりそうです。

後半になっても体力の落ちないメンバー。いや、落ちてたまるか！という気持ちもあるのだろうか、その精神ぜひとも見習わなければなりませんね。今回、ロープワーク等も教わりながら、私にとっての新しいチャレンジでしたが、自分の課題を克服して再度試みたいと思っています。最後に、握力が 0 になった私は、帰りの車のハンドル操作もぎこちなく、マニュアル操作のギアチェンジを恨めしく思いながらも無事に帰宅しました。

（記：前田）